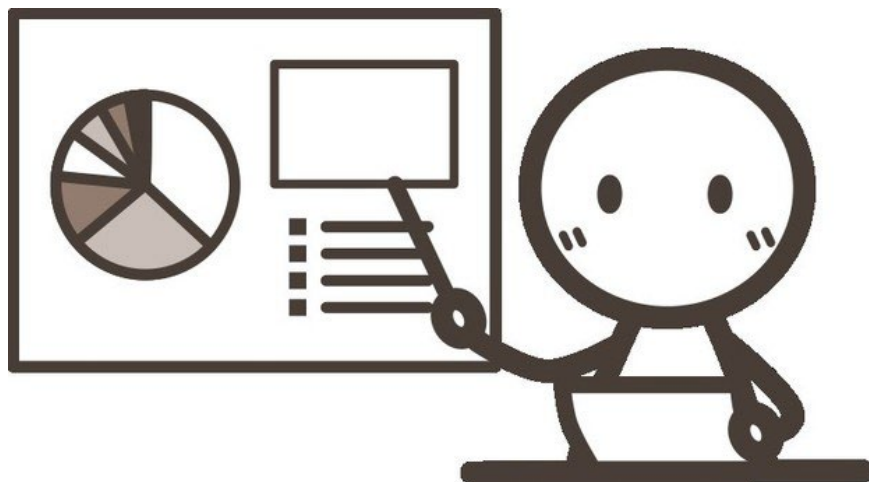




国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部

## 合同研究成果報告会（令和7年度）



日時：2026年3月13日（金）9:30～16:30

Zoomによるオンライン開催（部分参加歓迎）

参加ご希望の方は以下の URL あるいは QR コードより必要情報をご登録ください（先着 300 名様）登録後、Zoom ミーティング URL が発行されますので、そちらからご入室ください。

<https://alta-co-jp.zoom.us/j/89908389836?pwd=bHauXaiLIb6RMns8f0sBmbk1NG3z0j.1>

### ＜参加にあたっての注意事項＞

- 1) 司会・発表者以外、マイクはミュートをお願いします。
- 2) アカウント名は、お名前＋ご所属を記載してください。
- 3) 質疑応答の時間を設けています。ご質問があればチャット機能をお使いください。必要に応じて、司会者がマイクのミュート解除をお願いする場合がございます。



### 【問い合わせ先】

国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 薬物依存研究部

担当：大橋、亀井

メール：[takuya@ncnp.go.jp](mailto:takuya@ncnp.go.jp)（心理社会研究室）

## プログラム

### 第1部：薬物乱用・依存状況の実態把握のための全国調査と近年の動向を踏まえた大麻等の乱用に関する研究

研究代表者：嶋根 卓也（薬物依存研究部 心理社会研究室長）

9:30～ 9:35 研究代表者挨拶

9:35～ 9:55 薬物使用に関する全国住民調査（2025 年）  
嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

9:55～10:15 タイ王国に在住あるいは滞在している日本人における大麻に対する意識や行動に関する研究  
Tooru Nemoto（Public Health Institute, U.S.）

10:15～10:20 研究代表者挨拶・事務連絡

休憩（10 分）

### 第2部：濫用等のおそれのある医薬品の成分指定に係る研究

研究代表者：嶋根 卓也（薬物依存研究部 心理社会研究室長）

10:30～10:35 研究代表者挨拶

10:35～10:55 全国の依存症専門医療機関を受診する患者における市販薬乱用の実態に関する研究  
嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

10:55～11:15 市販薬の意図的摂取に関する問い合わせの集計及び解析業務  
三瀬雅史（公益財団法人日本中毒センター）

11:15～11:35 濫用等のおそれのある医薬品の追加候補となる薬剤に関する文献的調査  
富山 健一（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

11:35～11:55 ソーシャル・ネットワーキング・サービスを情報源とするテキストマイニングおよび予防啓発に関する研究  
喜多村 真紀（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

11:55～12:00 研究代表者挨拶・事務連絡

昼休憩（50 分）

### 第3部：処方薬や市販薬の乱用又は依存症に対する新たな治療方法及び支援方法・支援体制構築のための研究

**研究代表者：松本 俊彦（薬物依存研究部 部長）**

12:50～12:55 研究代表者挨拶

12:55～13:15 処方薬・市販薬依存症患者の実態と通院治療プログラムの開発に関する研究  
松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

13:15～13:35 処方薬・市販薬過量摂取による救急搬送患者の実態と支援に関する研究  
上條 吉人（埼玉医科大学 臨床中毒科）

13:35～13:55 処方薬・市販薬依存症患者の入院治療プログラムの開発に関する研究  
沖田恭治（国立精神・神経医療研究センター病院精神診療部）

13:55～14:15 大手チェーンドラッグストアにおける市販薬販売の実態に関する研究  
嶋根 卓也（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

14:15～14:35 処方薬・市販薬による中毒死の実態に関する研究  
引地和香子（東京都監察医務院 部長監察医）

14:35～14:40 研究代表者挨拶・事務連絡

休憩（10 分）

#### **第4部：依存症に関する調査研究事業**

**研究代表者：松本 俊彦（薬物依存研究部 部長）**

14:50～14:55 研究代表者挨拶

14:55～15:15 保護観察の対象となった薬物依存症者のコホート調査システムの開発とその転帰に関する研究  
松本 俊彦（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

15:15～15:35 更生保護施設における薬物依存者支援の課題と地域連携体制のあり方に関する研究/アディクションが養育困難・虐待に与える影響の研究  
森田 展彰（筑波大学医学医療系社会精神保健学）

15:35～15:55 薬物依存症者に対する地域支援体制の実態と均てん化に関する研究  
藤城 聡（愛知県精神保健福祉センター）

15:55～16:15 日本におけるハームリダクションの導入・普及に関する研究  
高野 歩（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所）

16:15～16:20 研究代表者挨拶・事務連絡

16:20～16:25 閉会挨拶